

2020年基準

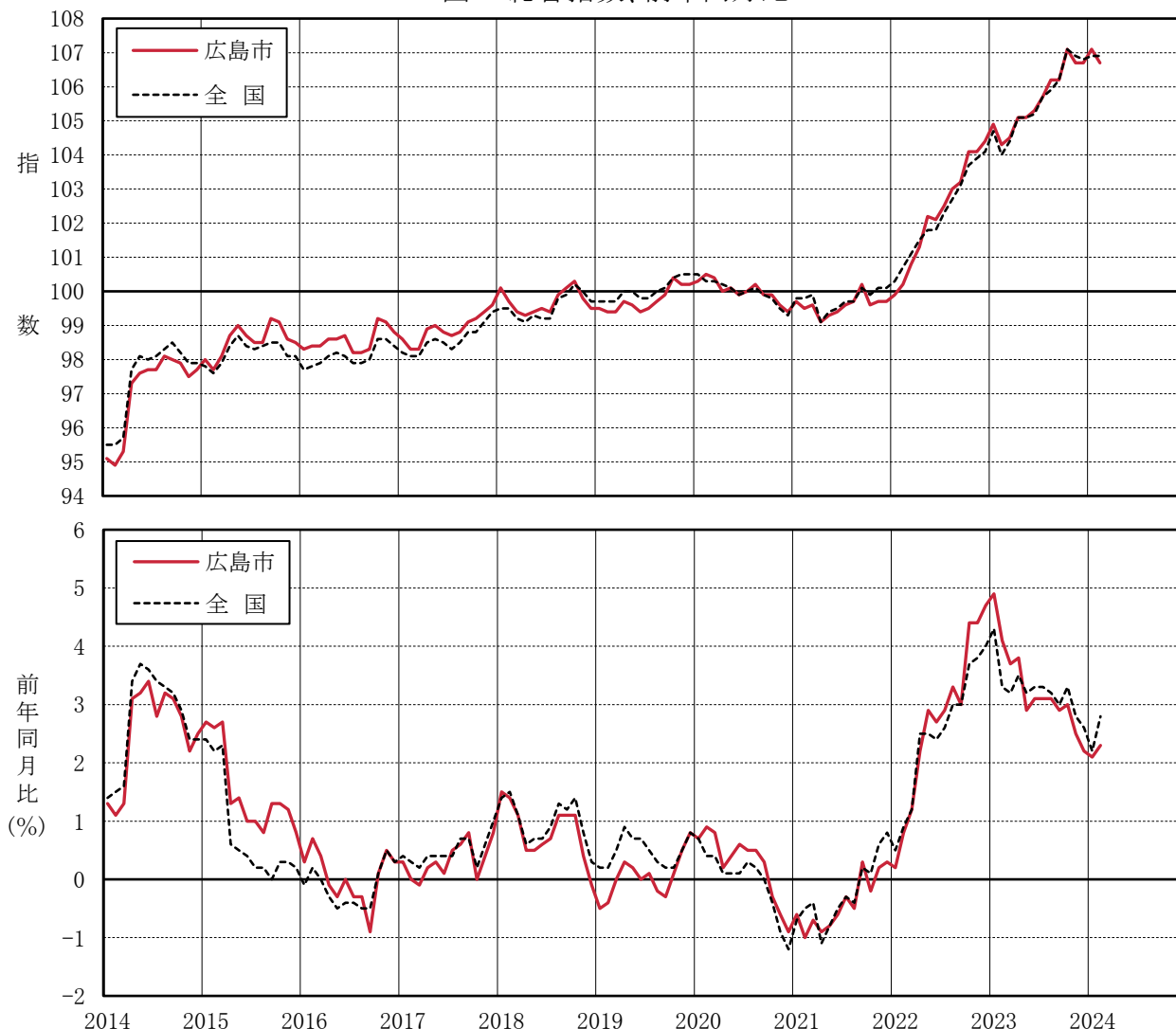
消費者物価指数

(小売物価統計調査結果)

2024年(令和6年)2月分

広島市 総合指数	106.7	(2020年=100)
前年同月比	2.3 %	前月比 ▲0.4 %

図1 総合指数、前年同月比 2014.1~2024.2



【広島市の消費者物価指数】 2024年2月 (2020年=100)

1 概況

	指数	前年同月比 (%)	ポイント	前月比 (%)	ポイント
総合指数	106.7	2.3	28か月連続の上昇	▲0.4	2か月ぶりの下落
生鮮食品を除く総合指数	106.3	2.3	28か月連続の上昇	▲0.1	3か月ぶりの下落
生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数	105.9	3.0	23か月連続の上昇	▲0.1	3か月ぶりの下落

図2 総合指数、前年同月比の推移

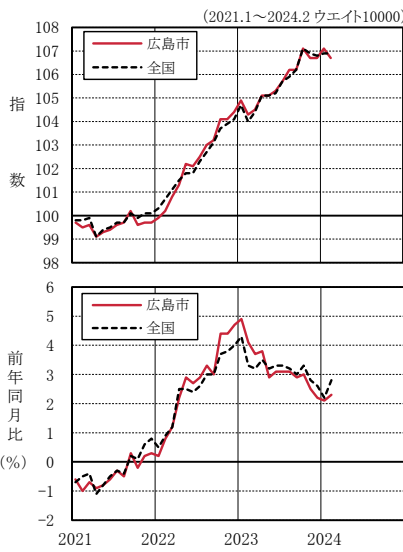


図3 生鮮食品を除く総合指数、前年同月比の推移

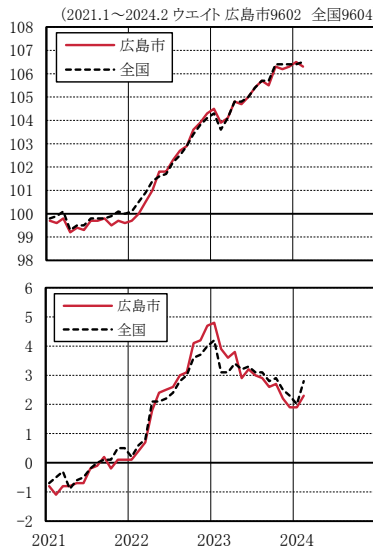
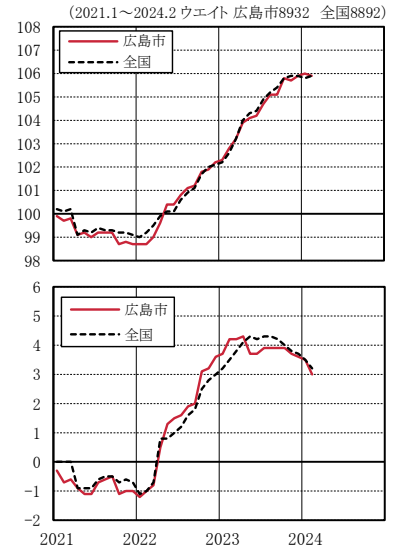


図4 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数、前年同月比の推移



(注) 前年同月比は各基準年の公表値による。グラフの右上数値は、2020年基準指数のウェイト

2 前年同月との比較

～食料は上昇 光熱・水道は下落～

表1 10大費目指数、前年同月比、寄与度

原数値	総合	食料	生鮮食品	生鮮食品を除く食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	エネルギー
指数	106.7	116.4	115.6	116.6	103.3	104.4	114.5	103.9	99.7	95.9	102.7	110.6	104.0	112.2
前年同月比 (%)	2.3	4.9	1.3	5.6	0.0	▲7.2	5.9	1.1	0.4	2.0	2.7	7.3	1.5	▲5.4
寄与度	2.3	1.35	0.05	1.29	▲0.01	▲0.51	0.24	0.04	0.02	0.27	0.09	0.68	0.10	▲0.41

(注1) 寄与度は、物価全体(総合)の上昇(下落)に、各費目がどれだけ影響したかを示したものの。

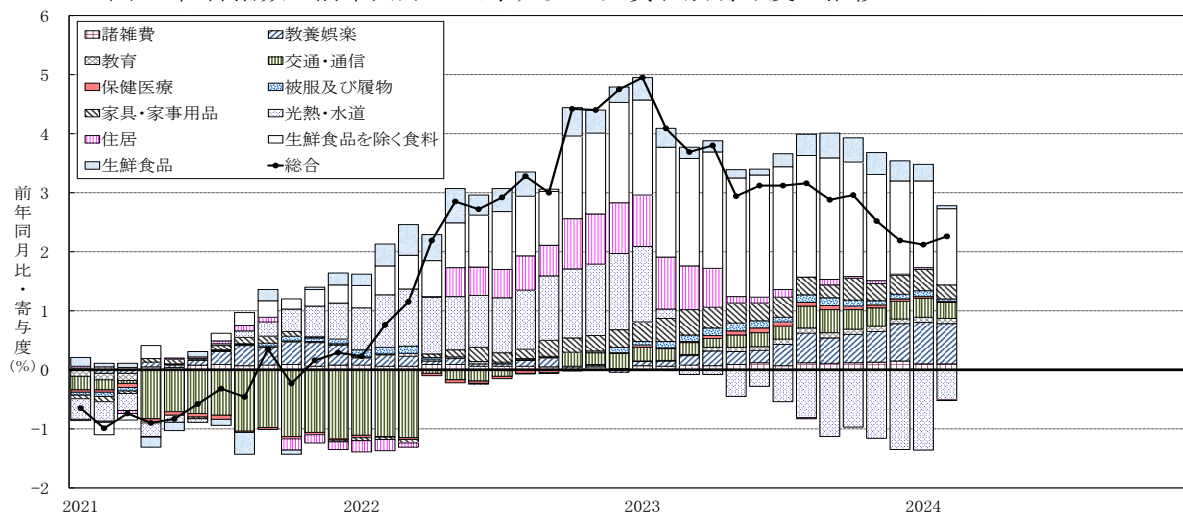
本来、寄与度の合計は、総合指数の前(年同)月に対する変化率となるが、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(注2) エネルギーは、光熱・水道のうち電気代、都市ガス代、プロパンガス、灯油と交通・通信のうちガソリン。

表2 総合指数の前年同月比に寄与した主な内訳

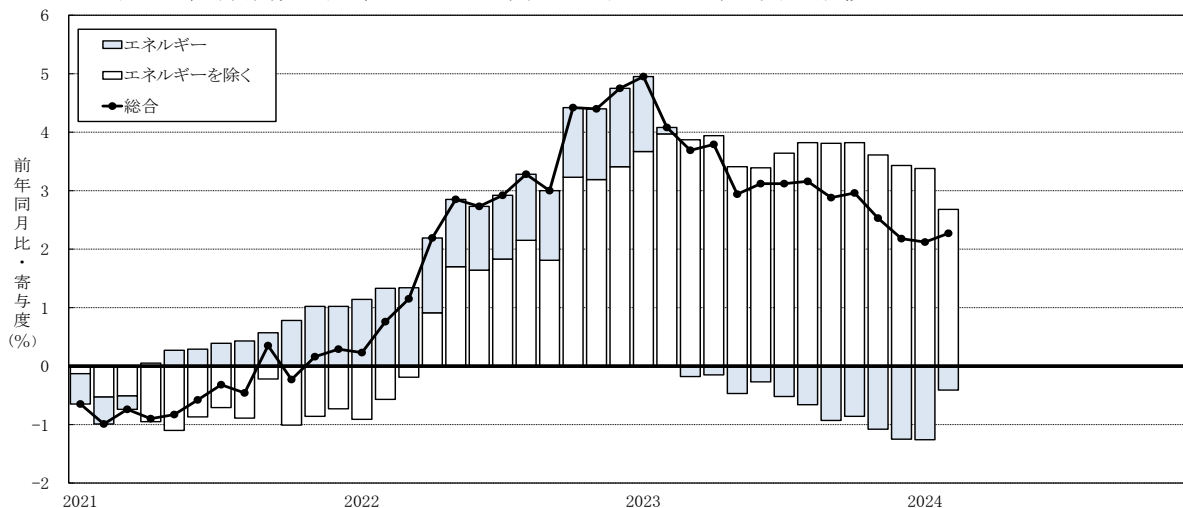
上 昇		下 落	
中分類 (主な品目)	寄与度	中分類 (主な品目)	寄与度
教養娯楽サービス(宿泊料 等)	0.51	電気代(電気代)	▲0.29
調理食品(冷凍ぎょうざ 等)	0.23	ガス代(都市ガス代 等)	▲0.22
菓子類(せんべい 等)	0.21	家賃(持家の帰属家賃 等)	▲0.12
自動車等関係費(ガソリン 等)	0.18	シャツ・セーター類(婦人用Tシャツ(長袖) 等)	▲0.03
外食(フライドチキン 等)	0.17	他の被服	▲0.01

図5 総合指数の前年同月比に対する10大費目別寄与度の推移 2021.1~2024.2



(注) 前年同月比、寄与度は、各基準年の公表値による(2020.12以前は2015年基準、2021.1以降は2020年基準)。

図6 総合指数の前年同月比に対するエネルギー寄与度の推移 2021.1~2024.2



(注) エネルギーは、光熱・水道のうち電気代、都市ガス代、プロパンガス、灯油と交通・通信のうちガソリン。

3 前月との比較

～食料は下落 教養娯楽は上昇～

表3 10大費目指数の前月比、寄与度

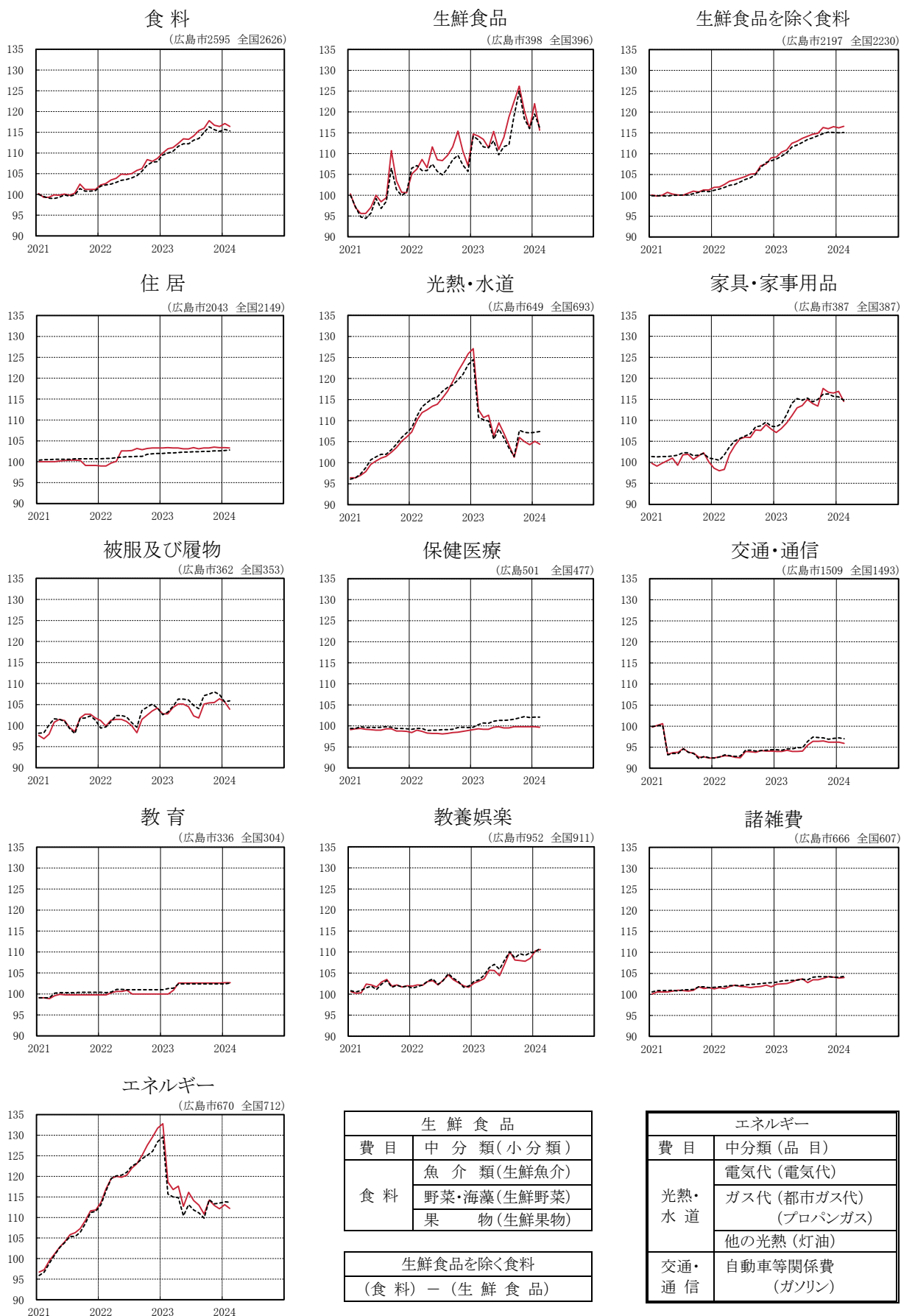
原数値	総合	食料		住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	エネルギー	
		生鮮食品	生鮮食品を除く食料											
前月比 (%)	▲0.4	▲0.6	▲5.2	0.3	▲0.1	▲0.6	▲2.0	▲1.6	▲0.1	▲0.3	0.0	0.3	0.1	▲0.8
寄与度	▲0.4	▲0.16	▲0.24	0.08	▲0.01	▲0.04	▲0.09	▲0.06	0.00	▲0.05	0.00	0.03	0.00	▲0.06

表4 総合指数の前月比に寄与した主な内訳

上昇		下落	
中分類 (主な品目)	寄与度	中分類 (主な品目)	寄与度
調理食品(調理カレー等)	0.05	野菜・海藻(ねぎ等)	▲0.12
教養娯楽サービス(宿泊料等)	0.04	シャツ・セーター類(婦人用Tシャツ(長袖)等)	▲0.06
穀類(あんパン等)	0.03	家庭用耐久財(電気冷蔵庫等)	▲0.06
教養娯楽用耐久財(テレビ等)	0.02	魚介類(ぶり等)	▲0.06
身の回り用品(バッグ(輸入ブランド品)等)	0.02	果物	▲0.05

図 7 10 大費目指数の推移 2020年=100、2021.1~2024.2

※グラフの右上の数値は、2020年基準指数のウェイト 広島市 — 全国 - - - - -



[参考] 【福山市の消費者物価指数】 2024年2月 (2020年=100)

1 概況

	指数	前年同月比 (%)	ポイント	前月比 (%)	ポイント
総合指数	105.5	2.3	28か月連続の上昇	▲0.4	3か月ぶりの下落
生鮮食品を除く総合指数	105.3	2.3	28か月連続の上昇	▲0.3	5か月ぶりの下落
生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数	104.5	2.8	23か月連続の上昇	▲0.3	2か月連続の下落

2 前年同月との比較、前月との比較

～前年同月比は食料が上昇 光熱・水道が下落

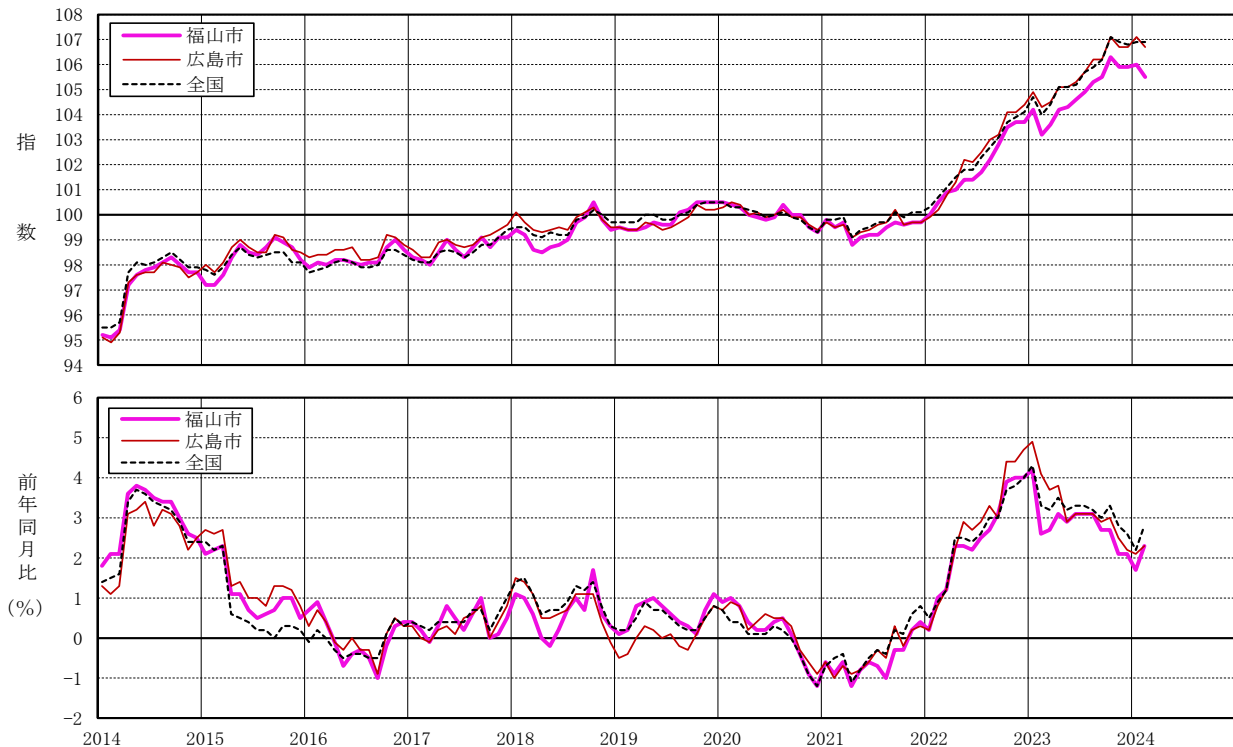
前月比は食料及び家具・家事用品が下落 教養娯楽が上昇～

表5 10大費目指数、前年同月比、前月比、寄与度

原数値	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
ウェイト	10000	2565	1945	711	414	345	465	1706	283	892	673
指数	105.5	114.2	100.6	104.7	112.9	103.2	100.4	97.4	104.0	109.3	104.3
前年同月比 (%)	2.3	4.4	0.1	▲5.6	6.3	2.8	0.9	2.6	2.7	5.9	1.7
寄与度	2.3	1.18	0.02	▲0.43	0.27	0.09	0.04	0.40	0.08	0.53	0.12
前月比 (%)	▲0.4	▲0.5	▲0.3	▲0.3	▲3.2	▲1.1	▲0.1	▲0.2	0.0	0.3	0.0
寄与度	▲0.4	▲0.15	▲0.05	▲0.02	▲0.15	▲0.04	▲0.01	▲0.03	0.00	0.03	0.00

(注) 寄与度は、物価全体(総合)の上昇(下落)に、各費目がどれだけ影響したかを示したもの。
本来、寄与度の合計は、総合指数の前(年同)月に対する変化率となるが、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

図8 総合指数、前年同月比の推移 2014.1～2024.2



(注) 前年同月比は各基準年の公表値による。